

いずみ

令和5年度 10・11月合併号
図書委員会 2年4組・2年5組・2年6組
合田茜・丹羽楓・遠藤小晴
濱田実優・上甲陸駆・渡部結菜



秋も深まり、過ごしやすい季節となりました。読書の秋の到来ですね。是非、図書館に来てください。

今月の図書館では、ビブリオバトルを企画しています。

～文化祭の報告～

皆さん、文化祭はどうでしたか。

図書委員は今年の文化祭で、準備からいろいろ工夫を凝らしました。



そして、多くの人に紙上ビブリオバトルや、リレー小説、古本市などを楽しんでもらうことができ良かったです。また、校長先生に本を紹介していただきました。宮尾登美子さんの『權』という小説を是非読んでみたいと思います。図書館クイズにもたくさんの方が答えてくれました。残念ながら満点の人はいませんでしたが、図書館や本のことをたくさん知ってもらえたのではないのでしょうか。

《あつまれ松北図書の森 図書館クイズ!!》

問 題	選 択 肢
1 本の紹介の上手さを競い合うものは何？	①ブックショッピング ②ノベルウォー ③ビブリオバトル ④ブックトーク
2 昨年度1年間に入った新着図書は何冊？	①100冊 ②330冊 ③520冊 ④860冊
3 今年度最も借りられている作家さんは誰？	①東野圭吾先生 ②辻村深月先生 ③天童荒太先生 ④知念実希人先生
4 最も多く松北図書館にある新書シリーズは？	①文春新書 ②岩波新書 ③新潮新書 ④ブルーバックス新書
5 松北図書館に生息するオレンジのみきゃんの数 は？	①0匹 ②1匹 ③2匹 ④3匹
6 松北図書館の棚で最も新しいのはどれ？	①くるくる回るタワー ②郷土資料の棚 ③辞書の棚 ④文学の棚
7 天童荒太さんの受賞したものはどれ？	①芥川賞 ②ノーベル文学賞 ③谷崎潤一郎賞 ④直木賞
8 松北の3代目校長秋山好古先生が活躍する小説 は何？	記述問題
9 今年の本屋大賞受賞作品はどれ？	①ラプカは静かに弓を持つ ②汝、星のごとく ③#真相をお話しします ④宙ごはん
10 成立が鎌倉時代以前の物語は？	①狭衣物語 ②落窪物語 ③学問のすずめ ④南総里見八犬伝



答え

Q1—③ Q2—③ Q3—④

Q4—② Q5—③ Q6—②

Q7—④ Q8—「坂の上の雲」

Q9—② Q10—②

【読書週間 10/27～11/9】

終戦の2年後の1947年(昭和22年)、まだ戦火の傷痕が至るところに残っているとき、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と決意をひとつに、出版社、取次会社、書店と公共図書館が力を合わせ、さらに新聞・放送のマスコミ機関の協力のもとに、第1回「読書週間」が開催されました。第1回の「読書週間」は11月17日から23日。これは11月16日から1週間にわたって開かれるアメリカの「チルドレンズ・ブック・ウィーク」になったものです。各地で講演会・図書に関する展示会が開かれ、その反響は大きなものでした。

「1週間では惜しい」との声を受け、現在の10月27日から11月9日(文化の日をはさんで2週間)となったのは、第2回からです。それから70年以上が過ぎ、「読書週間」は国民的行事として定着し、日本は世界有数の「本を読む国民」の国となりました。その一方、物質生活の豊かさに比べ精神生活の低迷が問題視されている昨今、論理的思考の基礎となる読書の重要性は、ますます高まっています。本年の「読書週間」が、みなさん一人ひとりの読書への関心と、読書習慣の確立の契機となることを願ってやみません。

私のペースで しおりは進む

2023・第77回 読書週間
10/27～11/9



《第10回全国高等学校ビブリオバトル 愛媛県大会2023》

10月15日(日)に松山東雲女子大学で行われたビブリオバトルに北高から2名参加しました。大会には、9校から14人が出場しました。初めは、みんな緊張した面持ちでしたが、本が好きという共通点があるため、すぐに打ち解け、話が盛り上がっていました。まず、4グループに分かれて予選が行われ、持ち時間5分間でおすすめポイントを語り、2分間の質疑応答の時間があります。その後、それぞれのグループから選ばれた4名で決勝が行われました。本校から参加した高石さんは見事決勝に残り、バトラーとして精一杯、本のアピールをしました。最多得票を集めて優勝したのは、新居浜東高校の生徒が紹介した、『はじめまして』を3000回(喜多喜久 著)でした。大会後は、『プロスポーツ選手×読書体験』として、愛媛マンダリンパイレーツの選手のお話と交流会がありました。様々な経験ができた、すてきな秋の一日でした。

紹介した本：『息が詰まるようなこの場所で』 外山薫：著 (2年 高石)

《感想》 ビブリオバトルの魅力は、本をさらに愛し様々な作品を知ることができることだと思う。実際、私は大会に向けて何度も愛読書を読み返し、どうすれば良さが伝わるのか試行錯誤を繰り返した。その結果、ビブリオバトルを心の底から最大限に楽しみ、バトラーの薦める魅力的な本を知ることができ、多くの積み書が増えることになった。

《本の紹介》 成功者たちの集う首都の高み、タワーマンション。主人公の平田さやかは努力を重ね、一般的に成功者といわれるタワーマンションに入居した。しかしそこで直面したのは幸福などではなく、家事に関わらない夫、一人息子の中学受験、そしてママ友との人間関係。悪化する家庭環境とストレス。そんなある日、旧友のママからお誘いを受ける。ママの自宅で見たのはストレスフリーで自由気ままで幸福な一家の姿だった。どう生きるのが本当の幸せなのか、自分の人生を世間一般の基準に縛られていきいていいのか。外山薫先生の描く『息が詰まるようなこの場所で』。

紹介した本：『精神と物質—分子生物学はどこまで生命の謎を解けるか』

立花隆・利根川進：著 (2年 河内)

《感想》 私は人前で話すのが得意ではなく心配だったのですが、本番ではこの本を紹介したいという自分の気持ちが話せて嬉しかったです。また、紹介した『精神と物質』という本は、小説とは全然違うので、大丈夫かなと思ったのですが、終わった後、バトラーの人と、この本について談義をすることができたのも嬉しかったです。

《本の紹介》 ノーベル生理・医学賞受賞の利根川進氏との20時間に及ぶ徹底インタビューを通して、生命科学の現状をわかりやすく解説した本。はたして「生命」は神秘であるのか？利根川進氏の“百年の一度”の大研究とは。1990年発行の本だが、理系の人でなくてもわかりやすく、今なお新鮮に読むことができる。

松山北高校でもビブリオバトルを図書館で行います。

予選は11月1日(水)。図書委員1,2年生を中心に予選を実施します。そして、勝ち上がったバトラーが11月7日(火)の放課後に決勝戦をします。一般生徒も募集しています。参加希望の人は決勝戦前日までに図書館にお知らせください。

また、参観も自由です！

《図書委員お薦めの本》 part5

書名	作者名	お薦めの理由	図書委員	
そして、バトンは渡された	瀬尾まいこ	この本では、父親が2回、母親が1回代わっているという特殊な家族構成になっている高校生の優子が主人公で、親が代わることや、たくさんいることなどの自分の経験や思い出を振り返り、日常生活を過ごし、度々起こる悩みにも向き合っていく日常感あふれるストーリーです。現在の父親である森宮さんと暮らしていく中で、森宮さんの思いがけない行動やおかしな一面を見ることができてクスッと笑えるような話です。	204	丹羽楓
少女	湊かなえ	思春期特有の「命」「死」について深く考えすぎたり、悲観的になりすぎる現象を色んな体験や考えを持つ人々と関わっていく中でそれに執着しすぎず現実を見始める3人の少女たちの物語。人が全てを分かり合うことは難しいが、それを理解した上で「自分と似てる」と思える人に出会えたら人生はもっと豊かになるかもと思えたから。	204	合田茜
余命10年	小坂流加	余命を宣告された主人公の目線を通して、死と生について考えるきっかけになりました。また、1年前に映画化され有名になったからです。	205	遠藤小晴
魔女と過ごした七日間	東野圭吾	映画化もされており、また、東野圭吾の著作100作目の本です。少年の冒険と警察ミステリー、空想科学が融合した作品です。AIに仕事を奪われた人とAIがもたらす社会の変化、そしてAIを凌駕する人間の能力について描かれており、考えさせられる場面が多くあります。	205	濱田実優
探偵はもう死んでいる	二語十	かつての相棒をなくしてしまった君塚が自身の「まきこまれ体質」によって様々な事件に巻き込まれてしまう。(あらすじ)先のわからないラスト、キャラクターたちの会話が細かく書かれているのが特に面白いから。途中に入っている挿絵もいいから。	206	上甲陸駆
こころ	夏目漱石	「自分は寂しい人間だ」「恋は罪悪だ」と言葉にする「先生」現在「友達以上恋人未満」という言葉が存在するが、そのような奇妙な関係で結ばれている2人の物語。何か秘密を抱えているような、苦しんでいるような先生の姿・発言が興味深く気になってしまうから。	206	渡部結菜